

令和4年度事業報告書

令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで

認定特定非営利活動法人ひこね育ちのネットワーク・ラポール

1. 事業の成果

地域の子育て中の親に対して、親として育ち、安心して子育てできるようになることを願って事業をしました。新型コロナの感染防止のため、3密を避けて、昨年度に引き続き今年度も家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」事業が中心となりました。6月からは彦根市ハピネス彦根の1Fホールをお借りして第1・3木曜日の10時～11時半、ホームスタートひろばを始めました。家庭訪問型子育て支援と並行して孤立しがちな子育て家庭の安心な居場所として利用していただき、丁寧に寄り添うことができました。また、ホームスタートの周知においても役立てることができました。

① 家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」の訪問活動

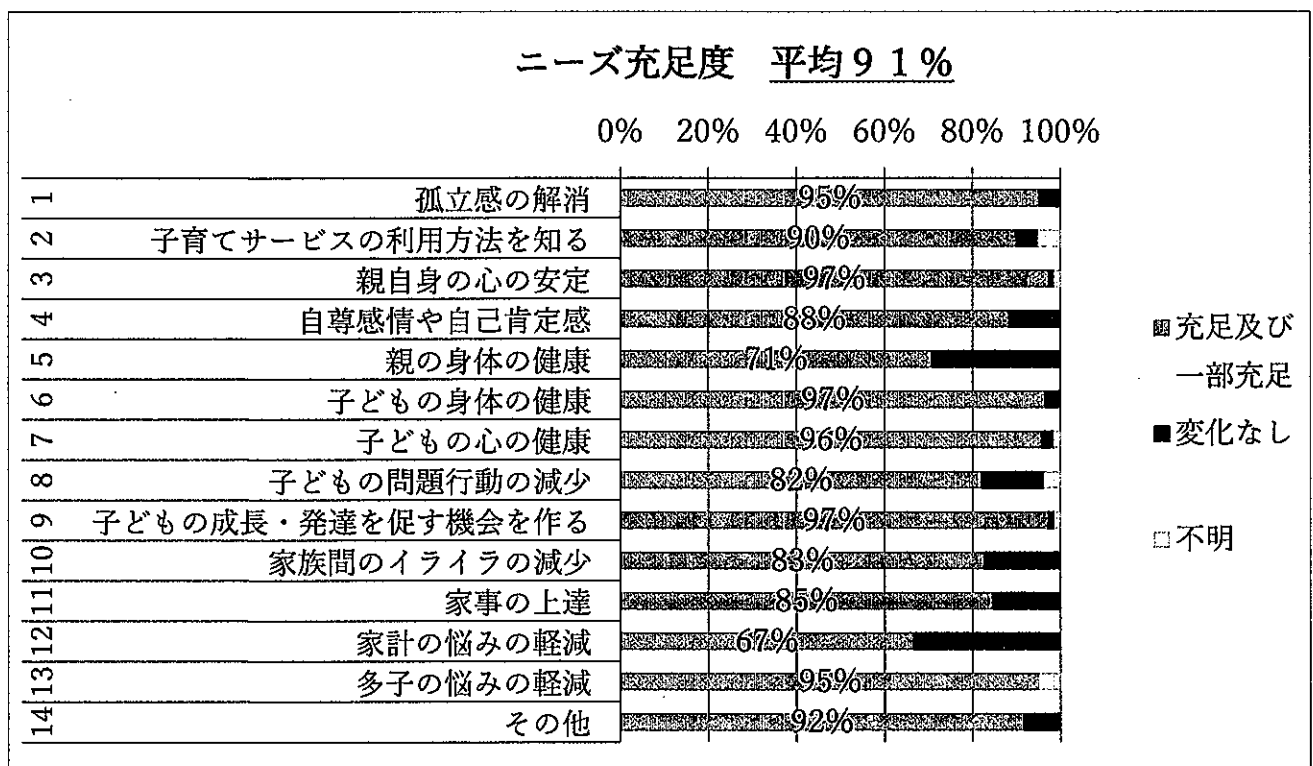
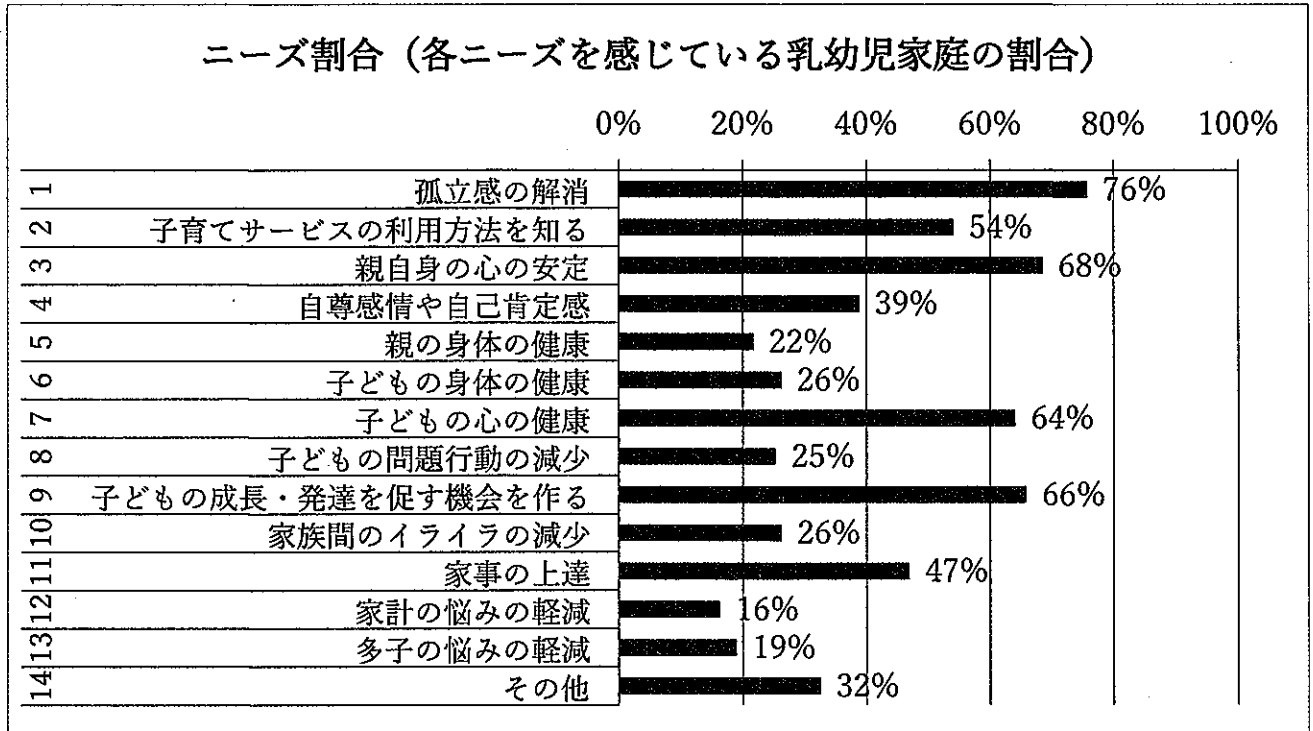
令和4年度末で訪問件数は134件。今年度はオミクロン株感染が減少し、検温やマスクが任意となり子育てのどのひろばでも参加者が戻ってきていました。1,2歳児から保育園に入園する傾向は引き続き見られました。ホームスタートの周知についてはインスタグラムやチラシ、パンフレットによる周知の効果は充分とは言えません。周知についてさらに工夫していきます。

今年度もホームスタート利用は、保健師からの紹介が多かったです。鬱や発達障害、多胎児などで子育てに不安を抱く方もおられ、健康推進課や子育て支援課と連携して支援してきました。また、外国人の家庭が日本語教室を通じてホームスタートの利用につながったケースもありました。ホームスタートの傾聴・協働によって、少しずつ心の余裕が生まれ、子どもに落ち着いて対応できるようになったり、他の子育てサークルや支援を紹介してつながったり、相談されて一緒に考えることで問題が解決されたり、訪問の回を重ねるたびに利用者が元気になっていかれ、訪問するホームビジターも喜びややりがいを感じておられました。訪問活動の中で、世代を超えて伝わる育児のスキルが伝えられていないと感じることも増えてきました。育児のスキルを家庭を築く前の段階できちんと学ぶことが必要だと考えます。今年度は子育て講座を開催する準備として、子どもを一人の人格を持った人間として尊重し、子どもを観察し、子どもの育つ環境を子どもの成長と関心に合ったものに整え、その中で子どもに選択の自由を与えて、子どもの自立を育てるモンテッソーリ教育を1年間学んで0-3コースの資格を取得しました。次年度から講座を開催していきます。

ホームスタート利用者のニーズの第1位は「孤立感の解消」で、全利用家庭の76%に上り、2位は「親自身の心の安定」で68%、3位は「子どもの成長や発達の機会を作る」で66%、4位は「子どもの心の健康」で64%です。親が孤立感や不安感を抱えながらも、子どもの健やかな成長や発達、子どもの心の健康に力を尽くしたいという気持ちが伺えます。5位に「サービスの利用方法を知る」54%、6位に「家事の上達」が47%と高く、離乳食の作り方、お部屋の片づけ方を教えてほしいというニーズがあります。双子の家庭からの依頼もあります。

これらのニーズに対して、ホームスタートの訪問が終了した後の効果を表すのがニーズ充足度です。

「孤立感の解消」95%、「親自身の心の安定」は97%、「子どもの成長や発達のお機をを作る」「子どもの身体のお健康」は97%、「子どもの心の健康」は96%の充足あるいは一部充足したと回答しています。「多子の悩みの軽減」は95%と大変喜ばれています。14項目すべてのニーズに対する平均ニーズ充足度は91%に上り、約9割の家庭で悩みが軽減されています。



② エリア会議に参加

今年度は金沢市のホームスタートはくさんが担当され、彦根からは廣瀬オーガナイザーが参加しました。7月9日、10日の1日半の研修で、年に1回のオーガナイザーの悩みや相談に乗ってもらえる、事例検討の勉強ができる貴重な場となっています。

③ ビジターフォローアップ研修

- ・5/24 手遊び・折り紙の研修(中地区公民館・図書室)
- ・6/19 離乳食研修(森のおうち)
- ・10/23 読み書きにつまずきのある子どもと視覚機能について(小堀先生)・・・一般も参加
- ・3/4 だれもが自己肯定感を育むには、どのように対応したらよいか(井上先生)

④ 産前ホームビジター養成講座を開催

12月14、15日に訪問経験のあるビジターを対象に妊産婦家庭を訪問するための養成講座を行った。講師はホームスタートジャパンの講師養成講座を受講した廣瀬オーガナイザー、横田保健師、北永助産師の3人で、妊産婦家庭を訪問できるビジター5人を養成しました。

⑤ ビジター交流会

- ・4/26 ビジター交流会(お気に入り絵本の紹介など)
- ・7/19 ビジター交流会(中地区公民館・図書室)
- ・9/29 ビジター交流会(蒸しパン作り)(中地区公民館・調理実習室)

⑥ オーガナイザー養成講座

今年は参加しませんでした。

⑦ トラスティー会議

3月16日の午後、ウィズ会議室にて、トラスティー会議を開催。健康推進課、子育て支援課、子ども若者課、主任児童委員、ファミリーサポートセンター(ドリームが委託)、ホームスタートひこねで子育ての現状と課題、ホームスタートの妊産婦家庭への訪問の紹介、ホームスタートの利用状況などについて話し合った。

⑧ ホームスタートひろば

今年度6月から3月まで第1・3木曜日の10時から11時半までハピネス彦根の1Fおもちゃ図書館スペースをお借りして、就学前のお子さんと保護者を対象に、ひろばを始めました。ゆったりと安心して過ごしてもらうことを大切にして、終了前に15分ほど絵本や紙芝居、工作、大人の絵本の読み聞かせを提供しています。静かなゆったりとしたひろばで、そういうひろばを好んで来られる方もおられるようです。スタッフはビジターで、ホームスタートの紹介にもなっています。

⑨ ボランティアフェスティバル(彦根市社会福祉協議会が主催)

11月3日(文化の日・祝日)ビバシティひこねでボランティアフェスティバルが開催され、昨年に引き続き、ホームスタートひこねも参加、まんまるひろばで遊びのひろばを開催しました。乳幼児だけでなく、小・中学生も来てくれて、皆さん、伸び伸びと遊んでおられました。「滋賀県で一番楽しいところだ。また来るね」と話してくれた子どももいて、指示や命令、禁止がない、自由な空間は心地良いのだと教えられました。バランスボールや笑いヨガの方と開催場所を共有し、お互い協力し合っていて、とてもよい交流ができました。

2. 事業の実施に関する事項

特定非営利活動にかかわる事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）
親へ寄り添う家庭訪問型子育て支援	① ホームビジターに家庭訪問型子育て支援をしていただく。パンフレット、チラシの印刷などを含む。	① 4月1日～3月31日	市内各家庭	24人	子育て家庭22件	371
	② エリア会議に参加(OG研修)	② 7月9, 10日	金沢	1人	1人	
	③ ビジターフォローアップ研修(10月は一般公開講演)	③ 5月24日 6月19日 10月23日 3月4日	中地区公民館(図書室)、 zoom オンラインルーム、 森のおうち	4人	46人	
	④ 産前ビジター養成講座	④ 12月14,15日	ウィズ講習室	2人	5人	
	⑤ ビジター交流会(対面)	⑤ 4月26日 7月19日 9月30日	中地区公民館(図書室・調理実習室)	2人	14人	
	⑥ オーガナイザー養成講座	⑥ 3月		0人	0人	

	<p>⑦ 活動報告会(トラスティー会議)</p> <p>⑧ ホームスタートひろば</p> <p>⑨ ボランティアフェスティバルに参加</p>	<p>⑦ 3月16日</p> <p>⑧ 6月～3月(第1、3木曜日)</p> <p>⑨ 11月3日(祝日)</p>	<p>ウィズ会議室</p> <p>ハピネス彦根おもちゃ図書館スペース</p> <p>ビバシティ</p>	<p>2人</p> <p>10人 (毎回のスタッフは4人体制)</p> <p>7人</p>	<p>7人</p> <p>来館する未就学児の親子 大人82人 子ども101人 多数</p>	
親が自己肯定感を高め自分らしい子育てのやり方を発見していく、親育ちのための支援、研修、啓発、情報提供のための事業	当該年度は実施無し。					

令和4年度 活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人ひこね育ちのネットワーク・ラポール

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	42,000		
賛助会員受取会費	1,000	43,000	
2. 受取寄付金		176,000	
3. その他収益			
受取利息	11		
雑収益	6,400	6,411	
経常収益計			225,411
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
諸謝金	183,000		
印刷製本費	25,521		
旅費交通費	70,880		
通信運搬費	120		
事務備品費	25,918		
消耗品費	1,169		
材料費	964		
貸借料	3,510		
諸会費	30,000		
研修費	19,000		
支払手数料	200		
雑費	10,817		
その他経費計	371,099		
事業費計		371,099	
2. 管理費			
(1)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
印刷製本費	25,543		
諸謝金	10,000		
旅費交通費	1,720		
事務備品費	27,373		
通信運搬費	29,774		
消耗品費	7,921		
保険料	10,150		
雑費	4,124		
その他経費計	116,605		
管理費計		116,605	
経常費用計			487,704
当期正味財産増減額			△262,293
前期繰越正味財産額			1,489,568
次期繰越正味財産額			1,227,275

令和4年度貸借対照表

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人ひこね育ちのネットワーク・ラポール

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1)現金預金			
現金	54,830		
滋賀銀行普通貯金	692,677		
ゆうちょ銀行普通預金	472,522		
(2)その他流動資産			
前払費用	9,100		
流動資産合計		1,229,129	
2. 固定資産			
有形固定資産			
什器備品			
固定資産合計		0	
資産合計			1,229,129
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	1,854		
流動負債合計		1,854	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			1,854
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,489,568	
当期正味財産増加額		△262,293	
正味財産合計			1,227,275
負債および正味財産合計			1,229,129

財産目録

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人ひこね育ちのネットワーク・ラポール

(単位：円)

科 目	金 額		
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
(1)現金預金			
現金	54,830		
滋賀銀行普通預金	692,677		
ゆうちょ銀行普通預金	472,522		
(2)その他流動資産			
前払費用	9,100		
流動資産合計		1,229,129	
2. 固定資産			
有形固定資産			
什器備品			
固定資産合計		0	
資産合計			1,229,129
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	1,854		
流動負債合計		1,854	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			1,854
正味財産			1,227,275